

2-題材①

こんなときなんて言う？

～わたしメッセージ～

小学校高学年

(P10実践事例参照)

「言いたいことをきちんと伝える」言い方を、次の状況をもとに考える活動です。

こんな時あなたなら、なんて言いますか

その1 《 とも子の日記 》

よし子さんが、昼休みに「きょう遊びに行っていていい？」と聞いてきました。特に予定もないので、「いいよ。」と答えました。「じゃあ、4時に家に行くね。」とよし子さんは言いました。「うん、待ってるよ」と答えました。

家に帰ると、お母さんが「これから図書館に行くけどいっしょに行く？」と言いましたが、私はよし子さんとの約束があるので行きたいけれども行きませんでした。私はよし子さんの来るのを待ちました。

4時を過ぎても来ません。よし子さんの家に電話をしてみましたけど通じません。だんだんいらいらしてきました。

5時を過ぎて、お母さんが図書館から帰ってきました。その時、やっとよし子さんが来ました。思わず、「遅いよ。」と言ってしまいました。「ごめんね。宿題していたら時間がかかって。」とよし子さんは言いました。

それを聞いて、私は腹が立ちました。『なにさ、自分だけ宿題やって…、こっちは出かけられずに…、電話ぐらいすればいいでしょ…、自分から言い出したんでしょ…。』いろいろ言いたくなりました。でもよし子さんとの関係はこわしたくありません。

その2 (発展)

やってみましょう！

かよ子さんの班は今週の給食当番です。準備する時は、食器や牛乳などを交替で運ぶからいいのですが、片づけの時になると、むねお君は遊びに行ってしまうので片づけをしたことがありません。今日も牛乳びんを片づけるはずなのにいませんでした。しかたがないので、私がよし子さんと片づけました。そして教室にもどってくると、むねお君が「悪い。明日はちゃんとやるからさ」と、笑って言いました。

あなたは何と言いますか。

※ワークシートは資料P21